

2001年度

前期試験等の実施について

法・経済・商・理工・文・総合政策学部

*教職科目は48頁に掲載

〔法・経済・商・文・総合政策学部〕

2001年度の前期試験（中間試験等を含む）を下記により実施します。受験するにあたっては下記の注意事項を熟読のうえ、手続き・届出等を行ってください。発表事項に関する変更及び実施に関する詳細は、所属学部の掲示板に掲載しますから十分注意してください。

1. 試験期間および方法

- ① 外国語科目および前期終了の教職科目については、

7月9日(月)～7月14日(土)

の前期授業最終週に当該科目の授業曜日・時間で実施します。

- ② 前期終了科目（教職科目を除く）および通年科目の中間試験については、

7月19日(木)～7月27日(金)

の前期・中間試験期間中に別途時間割を作成し実施します。

この期間は通常の授業時間帯とは異なりますので注意してください。

(注意)・原則として、上記のとおり実施しますが、科目によっては、繰り上げ(下げ)て実施したり、レポート提出あるいは平常点に変更する場合があります。

・他学部履修の科目については、授業設置学部の掲示板を参照してください。

2. 試験時間割について

各学部ごとに7月初旬に発表予定です。

同一名称科目でも学科、開講曜日・時限及び担当者によって試験方法が異なる場合があります。

3. 試験時間について

- ① 試験期間中〔7月19日(木)～7月27日(金)〕に実施する試験はすべて下記の時間で施行します。通常の授業時間割・時限とは異なりますので十分注意してください。

時 限	予 鈴	試験時間
1時限	9:35	9:40～10:40
2時限	10:50	10:55～11:55
3時限	13:25	13:30～14:30
4時限	14:40	14:45～15:45
5時限	15:55	16:00～17:00
6(夜1)時限	18:10	18:15～19:15
7(夜2)時限	19:25	19:30～20:30

※時間に余裕をもって試験会場に到着するように心掛けてください。

- ② **授業時間中に実施する試験は、通常の授業時間割で行います。**ただし、解答時間は原則として、外国語科目は45分、その他の科目は60分です。

4. 受験資格について

- ① 本年度履修登録をした者で、受験できる科目は履修登録されている科目に限ります。
② 2001年度1期分の学費を納入している者に限ります。

5. 重複科目の届出について

試験時間割上、同一時限に受験科目が2科目以上重複する場合は、重複試験受験の手続きを行ってください。
7月2日(月)～7月7日(土)の窓口受付時間内に所属学部事務室で学生証を提示のうえ手続きを行ってください。

6. 受験上の注意

- ① 受験できる科目は、本年度履修登録をしている科目に限られます(他の科目を受験したものは全て無効)
- ② 受験する際は学生証を必ず持参し、通路側に提示しておいてください。
学生証を忘れた者は、所属学部事務室で毎時限試験開始前に「写真照合」の手続きをとってください。
- ③ 試験開始後30分以上遅刻した者は入場、受験できません。
また、試験開始後30分以上経過しなければ退場することはできません。
- ④ 解答用紙には、学籍コード・氏名等の所定事項をペンまたはボールペンで書き、監督者の検印を受けてください。検印の無い答案は、無効となります。また、学籍コードは、学生証に記載してある11桁を正確に記入してください。
- ⑤ 【法・経済・商学部】持ち込み、参照等を許可される科目については、掲示で指示します。
【文・総合政策学部】持ち込み、参照等を許可される科目については、担当教員の指示に従ってください。
- ⑥ 筆記試験に代えてレポートを提出する科目の場合は、筆記試験に準じて受理しますが、詳細は担当教員及び各学部事務室掲示板の指示に従ってください。

7. 不正行為について

試験実施中は監督者の指示に従い、厳正な態度で受験してください。覗き見や机への書き込み、カンニングペーパー・書き込みのある六法・不許可の参考書・ノート等の持込使用及びその他の不正行為は厳重に処分されます。机の中に物を入れていた場合も不正行為と見なされることがありますので、試験中は机の中に物を入れないでください。

8. 試験中に机の上に出せる物・出せない物について

【出せる物】

- ①鉛筆またはシャープペンシル ②ボールペンまたは万年筆 ③消しゴム
- ④学生証 ⑤時計 ⑥許可された持ち込み参照物

上記以外の物は机に出すことを認めませんが、特に下記の物に注意してください。

【出せない物】

- ①携帯電話・PHS・ポケットベル(時計代わりにの使用も認められません。)
- ②筆入れ(筆記用具は筆入れから出して使用してください。)
- ③飲食物(特にジュース等のペットボトル・缶・紙コップ)
- ④定期入れ、財布

9. 自習室の開設について

前期・中間試験期間中、7205号教室を自習室として開放しますので、利用してください。

10. 追試験について

追試験の日程は、科目設置学部によって異なりますので注意してください。

11. 後期授業開始日について

後期の授業は、9月21日(金)から行います。

卒業・学年試験等における不正行為に関する取扱いの変更について

法・経済・商・理工・文・総合政策学部事務室

2001年4月1日から、改正「卒業・学年試験等における不正行為に関する取り扱い基準」により、処分の種類・基準および答案の取り扱いについては、次のようになりました。

- ① **訓告**（基準）軽度な不正行為を初めて行った者
（処分＝答案の取り扱い）当該試験科目無効又は当該試験期の全試験科目無効
- ② **停学**（基準）代理受験を依頼した者及び代理受験をした者
複数回にわたり不正行為を行った者
その他の重度の不正行為を行った者
（処分＝答案の取り扱い）当該試験期の全試験科目無効
- ③ **退学**（基準）停学の事由に該当する者で、反省の意思がなく、かつ改善の見込みがないと認められる者
（処分＝答案の取り扱い）当該学年度の全試験科目無効

以上の処分が決定した場合は、特別の事情があり当該教授会が認めない限り本人および保証人に通知されるとともに、処分内容は学内に公示されることになっています。

なお処分内容の公示に関しては、従来、停学処分者・退学処分者に限って公示していましたが、**本年度より訓告処分を受けた者についても、決定次第直ちに公示することとなりました**のでお知らせします。

法学部

1. 前期授業の最終週に実施する科目

- (1) 試験科目
外国語科目（特設講座を含む）
前期終了の教職科目
- (2) 試験期間
7月9日(月)～7月14日(土)
- (3) 方法
通常の授業時間割による

2. 前期・中間試験期間に実施する科目

- (1) 試験科目
前期終了の専門教育科目
前期終了の保健体育科目（講義）
通年開講の専門教育科目で中間試験を実施する科目
- (2) 試験期間
7月19日(木)～7月27日(金)
- (3) 方法
特別に試験時間割を設定して実施します。試験時間割は7月初旬、試験場は当日、それぞれ法学部掲示板に発表します。

3. 試験についての注意

- (1) 原則として、上記の通り実施しますが、科目によっては繰り上げ（下げ）て実施したり、レポート提出あるいは平常点に変更する場合があります。詳細については、担当教員の指示に従って下さい。
- (2) 試験時間割および試験実施に関する詳細は、7月初旬に法学部掲示板に発表します。また、発表事項に関する追加・変更・訂正はその都度法学部掲示板でお知らせしますので充分注意して下さい。
- (3) 試験で参照物として使用できる六法全書については、履修要項および法学部掲示板で確認して下さい（認

められていない六法全書を使用した場合は、不正行為とみなされることがあります。

- (4) 各自が履修登録した曜日・時限の科目の試験を受験して下さい。昼夜や曜日・時限を間違えて受験した場合、成績は無効になります。

4. 重複科目の届出について

前期・中間試験期間（7/19～27）に実施する試験において、試験時間割上、同一時限に受験科目が2科目以上重複する場合は、重複試験受験届の手続きを行って下さい。

日時：7月2日(月)～7月7日(土) 法学部事務室窓口時間

*学生証を提示のこと

5. 追試験について

外国語科目と前期終了の専門教育科目および保健体育科目（講義）については、追試験を実施します。受験資格・手続き・日程等、詳細については法学部掲示板に発表します。

経済学部

2001年度の前期試験（中間試験等を含む）を次の通り実施いたします。

I 試験方法・期間

- (1) 外国語科目（再履修、随意科目を含む）の中間試験および教職の前期終了科目の前期試験

① 試験期間

7月9日(月)～7月14日(土)

原則として上記の前期授業の最終週に現行授業時間割により担当教員が実施します。

② 注意

担当教員によって試験日を繰り上（下）げて実施する場合がありますので、詳細については担当教員の指示に従ってください。

- (2) 総合教育科目、健康・スポーツ科学論(保健)、専門教育科目のうち、前期終了科目の前期試験、および通年科目の中間試験

① 試験期間

7月19日(木)～7月27日(金)

原則として上記の前期・中間試験期間中に特別に試験時間割を設定して実施します。

※試験時間割は7月初旬に経済学部事務室前掲示板に発表する予定です。

② 注意

科目によっては、試験日を繰り上げて試験を実施する科目があります。また、平常点またはレポートで成績評価を行うこともあります。

加えて、通年科目の中間試験については、中間試験を実施しない場合や後期授業開始後に繰り下げて実施する場合がありますので、詳細については担当教員の指示に従ってください。

II 追試験について

前期・中間試験を病気その他やむを得ない事由により受験できなかった者に対して、次の要領により追試験を実施します。

- (1) 受験資格

追試験を受験できる者は、次に掲げる事由に該当し、かつ、学部長が受験を認めた者に限ります。

- ① 二親等（実父母、実祖父母、実兄弟）内の親族の死亡の場合
- ② 病気、その他不慮の事故または災害の場合
- ③ 就職試験日と重なった場合
- ④ 公共の交通機関遅延の場合
- ⑤ その他やむを得ない事由による場合

※上記事由を証明する書類＜医師の診断書、来社（受験）証明書、遅延証明書等の公的証明書＞の提出がないと受験できません。

(2) 受験できる科目

追試験を受験できる科目は、経済学部設置の総合教育科目、健康・スポーツ科学論(保健)、専門教育科目、前期終了の教職科目です。下記の科目は追試験の対象とはなりません。

※追試験の対象とならない科目

- ① 外国語科目および体育実技
- ② 平常点またはレポートで成績評価を行う科目
- ③ すでに前期・中間試験で受験した科目

(3) 追試験日

8月1日(水)～8月2日(木) ※詳細は受験許可の際、発表します。

(4) 提出書類

追試験の受験を申請する者は、次の書類を必ず提出してください。書類不備の場合は受験できません。

- ① 追試験受験願(経済学部事務室備付の所定用紙を使用のこと)
- ② 理由書(経済学部事務室備付の所定用紙を使用のこと)
- ③ 公的証明書<医師の診断書、来社(受験)証明書、遅延証明書等>

(5) 受験手続期間

7月9日(月)～7月27日(金)

窓口時間内に経済学部事務室にて学生証を提示のうえ、受験の手続きを行ってください。(ただし7月27日(金)は16時まで)

(6) 受験許可

学部長が受験を認めた者には、追試験受験許可書および追試験時間割を、7月31日(火)に経済学部事務室において交付します。(交付時間は13:00～16:00)

(7) その他

受験許可後において、適性を欠いていることが判明した場合は、受験許可の取消または受験答案を無効とします。

商 学 部

各学部共通の事項は、58頁に掲載しています。試験に関する詳細は、順次商学部掲示板に発表します。発表事項に関する変更、訂正、追加等はその都度掲示板でお知らせしますので随時確認してください。

I. 試験方法・期間について

1. 前期授業の最終週に、通常の時間により実施する科目

(1) 試験科目

<2000年度・2001年度入学生>

外国語科目(選択外国語を含む)

プログラム科目

教職科目

<1994年度～1999年度入学生>

外国語科目(選択外国語を含む)

外国書講読

教職科目

(2) 試験期間

7月9日(月)～7月14日(土)

(3) 試験についての注意事項

科目によっては、繰り上げ(下げ)て実施したり、レポート提出または平常点で評価する場合がありますので、担任教員の指示に従ってください。

2. 前期・中間試験期間中に特別の時間割により実施する科目

(1) 試験科目

<2000年度・2001年度入学生>

基礎科目、基本科目、経済・法律科目、関連科目、総合人間科目

<1994～1999年度入学生>

保健体育(講義)科目、基礎科目、基本科目、関連科目、課題科目

(2) 試験期間

7月19日(木)～7月27日(金)

前期・中間試験期間に、特別に試験時間割を設定して実施します。

試験時間割は7月初旬に発表します。

(3) 試験についての注意事項

科目によっては繰り上げ(下げ)て実施したり、レポート提出または平常点で評価する場合があるので、担当教員の指示に従ってください。

(4) 二部(夜間部)学生注意事項

2001年度も二部(夜間部)の学生が、一部(昼間部)の1～5時限目を開講される科目のうち、許可された科目を履修できることになりました。一部(昼間部)の1～5時限目開講の履修許可科目を履修登録した場合、試験は履修登録した曜日・時限・教員の試験を受験してください。

II. 追試験について

前期試験(前期終了科目の試験)を病気その他やむを得ない事由により、受験できなかった者に対して、以下の要領で追試験を実施します。

(1) 受験資格

追試験を受験できる者は、次にあげる事由に該当し、かつ、教授会が受験を認めた者に限られます。

- ① 二親等(実父母、実祖父母、実兄弟)内の親族の死亡の場合
- ② 病気、その他不慮の事故または災害の場合
- ③ その他やむを得ない事由と認められる場合

上記事由を証明する書類(医師の診断書または公的証明書)の提出がないと受験できません。

(2) 受験できる科目

[2000年度・2001年度入学生]

今年度履修登録した基礎科目、基本科目、経済・法律科目、関連科目、総合人間科目(総合講座、アメリカの言語と文化を除く)、教職科目のうち、前期終了科目ですが、下記の科目は追試験科目から除きます。

- ① 平常点またはレポートで成績評価を行う科目
- ② 今年度の前期試験ですでに受験した科目

[1994年度～1999年度入学生]

今年度履修登録した基礎科目、基本科目、関連科目、課題科目(アメリカの言語と文化を除く)、保健体育(講義)科目、教職科目のうち、前期終了科目ですが、下記の科目は追試験科目から除きます。

- ① 保健体育(実技)科目、演習関係科目
- ② 平常点またはレポートで成績評価を行う科目
- ③ 今年度の前期試験ですでに受験した科目

[1994年度～2001年度入学生共通]

※ 商学部の通年科目の中間試験は、追試験の対象になりません。

他学部履修科目の追試験を申請できる科目については、授業実施学部の掲示板で確認してください。

※ 2001年度より他学部履修をしている経済学部の通年科目については、中間試験も追試験の対象となります。注意してください。

(3) 試験期日

学部により追試験日が異なります。教職科目や他学部の科目を履修している場合は、とくに試験日に注意してください。

全ての教職科目、経済学部・文学部・総合政策学部設置科目
 8月1日(水)～8月2日(木)
 法学部・商学部設置科目
 9月14日(金)

試験時間割などの詳細は、受験許可の際に発表します。

(4) 受験手続

受験手続期間

7月9日(月)～7月28日(土) 窓口時間内(最終日は12:00締切)

受験を希望する者は、下記の二点の書類を指定期間内に**商学部事務室**に提出してください。なお、代理人または郵送による手続をすることもできます。ただし郵送の場合は「配達記録」または「簡易書留」とし、上記期間内必着とします。

手続期間以降は一切受け付けませんので注意してください。

(5) 提出書類

- ① 追試験受験願(商学部事務室備付所定用紙。要捺印。)
- ② 傷病の場合は医師の診断書、そのほかの場合は公的証明書
 ※**競技会等に出場の場合は、主催団体や協会の発行した証明書等を提出すること。**

(6) 受験許可

教授会で受験を許可された者は、下記日時に商学部事務室掲示板に発表しますので必ず確認のうえ、窓口で追試験受験許可証の交付を受けてください。

7月31日(火) 窓口時間(15:00～19:00)

(7) その他

受験許可後、受験資格等で不都合が判明した場合は、受験許可の取消または受験答案を無効とします。

文学部

2001年度の前期試験(中間試験等を含む)を下記により実施します。受験するにあたっては下記の注意事項を熟読のうえ、間違いのないように受験して下さい。

1. 前期授業の最終週に現行授業時間割により実施する科目

(1) 試験期間

7月9日(月)～7月14日(土)

(2) 試験科目

- ① 外国語科目
- ② 基礎演習科目(特設講座を含む)
- ③ 前期終了科目の一部
- ④ 中間試験を実施する通年科目の一部
- ⑤ 教職・資格課程科目

※この期間は試験期間ではありませんから試験を実施しない科目は授業を行います。

2. 補講期間中に実施する科目

(1) 試験期間

7月16日(月)・7月17日(火)

(2) 試験科目

特別再履修外国語科目

(3) 試験日時・試験場

文学部掲示板に発表します。

3. 前期・中間試験期間に実施する科目

(1) 試験期間

7月19日(木)～7月27日(金)

(2) 試験科目

- ① 前期終了科目の一部
- ② 中間試験を実施する通年科目の一部

(3) 試験日時・試験場

文学部掲示板に発表します。

4. 注意

原則として上記1., 2., 3. の通り実施しますが、科目によっては繰り上げ(下げ)て実施したり、レポート提出あるいは平常点に変更する場合があります。詳細は、担任教員および文学部掲示板の指示に従ってください。

5. 追試験について

文学部では、前期試験を病気その他やむを得ない事由により受験できなかった者に対して、次の方法により追試験を実施します。

(1) 受験資格

追試験を受験できる者は、次に掲げる事由に該当し、学部長が受験を認めた者に限ります。

- ① 二親等(実父母、実祖父母、実兄弟)内の親族の死亡の場合
- ② 本人の病気、事故等の場合
- ③ その他やむを得ない事由と認められる場合

(2) 受験できる科目

前期終了科目(保健体育科目(講義)、専攻・コース科目、共通科目、教職科目、資格課程科目)、これらのうちで前期試験を実施した科目

(3) 受験できない科目

外国語科目、保健体育科目(実技)、基礎演習科目、通年科目の中間試験、平常点またはレポートで成績を評価する科目

(4) 追試験日

8月1日(水)・2日(木)(詳しくは受験許可の際指示します)

(5) 提出書類

追試験の受験を希望する者は、次の書類を必ず提出してください。書類不備の場合は出願できません。

- ① 追試験受験許可願(文学部事務室備付の所定用紙)
- ② 追試験受験理由書(文学部事務室備付の所定用紙)
- ③ 医師の診断書または公的証明書

(6) 受験手続期間

7月9日(月)～7月28日(土)の窓口時間内に、文学部事務室へ学生証を提示のうえ、受験の手続きを行ってください。

(7) 受験許可

学部長が受験を認めた者には、追試験受験許可書を、7月31日(火)文学部事務室において交付します。(交付時間は窓口時間内)

(8) その他

受験許可後に、受験資格等で不都合な点が判明した場合は、受験許可の取消または受験答案を無効とします。

総合政策学部

1. 試験期間・科目

外国語科目：7月9日(月)～7月14日(土)の授業曜日・時間で実施します。

前期終了科目：7月19日(木)～7月27日(金)の前期・中間試験期間中に別途時間割を作成します。

*原則として以上のとおり実施しますが、繰り上げ(下げ)て実施したり、レポート提出あるいは平常点に変更する場合がありますので、掲示に注意してください。

*試験期間中は通常授業時間割とは時間が異なりますので、試験期間中の時間割に従ってください。

2. 試験時間割および試験方法：

総合政策学部設置科目については、7月上旬に総合政策学部掲示板及び学部のホームページにて発表します。

3. 試験場

*外国語科目 原則として授業教室

*前期・中間試験期間中に試験を実施する科目

試験当日、総合政策学部の掲示板に掲示します。

→学年・クラス等により教室が異なる場合がありますので掲示を注意して見てください。

4. 注 意

*他学部履修者は、授業設置学部の掲示板を参照してください。

◎追試験について

総合政策学部では、前期・中間試験を病気その他やむを得ない事由により受験できなかった者に対して、次の方法により追試験を実施します。

I. 受験資格

追試験を受験できる者は、次に掲げる事由に該当し、かつ、教授会が受験を認めた者に限ります。

- (1) 二親等以内の親族が死亡した場合
- (2) 病気その他不慮の事故または災害を受けた場合
- (3) その他やむを得ない事由と認められる場合

(注) 上記理由を証明する書類(医師の診断書または公的証明書)の提出がないと受験できません。

II. 受験できる科目

追試験を受験できる科目は、原則として下記以外の科目です。

- (1) 外国語、体育とスポーツ、基礎演習および事例研究
- (2) 平常点またはレポート等で成績評価を行う科目
- (3) すでに受験した科目

III. 追試験期間

8月1日(水)、2日(木)

IV. 受験手続

受験を希望する場合は、指定期間内に下記の必要書類を総合政策学部事務室に提出してください。この手続は代理人または郵送により行っても差し支えありませんが、郵送の場合は、指定期間内に必着することが条件となります。

- (1) 追試験受験願(用紙は事務室に用意してあります。要捺印)
- (2) 傷病の場合は医師の診断書、その他の場合は公的証明書

V. 受験手続期間

指定期間は下記の通りです。学生証を必ず持参してください。

7月9日(月)～7月28日(土) 9:00～17:00(7月21日(土)、28日(土)は9:00～12:00)

※ただし、7月28日(土)に実施される試験のみ、7月30日(月)9:00～15:00までとする。

VI. 受験許可

教授会が受験を認めた者には、7月31日(火)9:00～15:00に総合政策学部事務室において追試験受験許可通

知を交付します。

〔理工学部〕

理工学部

前期試験(教職科目を含む)を次の通り実施します。なお、下記の事項は変更されることがありますので、担任教員の指示および掲示に注意してください。

1. 試験期間および方法

- ① 外国語教育科目(再試験除く。)および繰り上げ試験科目(授業中に試験を行う)については、
7月9日(月)~7月14日(土)
の授業曜日、時限で実施します。担任教員の指示に従ってください。
 - ② 前期終了科目(外国語教育科目の再試験を含む)については、
7月18日(水)~8月2日(木)
の前期試験期間中に、別途時間割により実施します。(実験、実習、実技の科目を除く。)
- (注)・原則として上記の通り実施しますが、科目によっては繰り上げで実施したり、レポート提出あるいは平常点に変更する場合がありますので、掲示で確認してください。
- ・他学部履修の科目については、学部により試験時間が異なりますので授業設置学部の掲示板を参照してください。
 - ・2001年度休講科目(廃止科目等)の再試験は、原則として卒業・学年試験期間に行います。ただし、前期試験で実施する科目もあるので、掲示に注意してください。
 - ・2000年度以前の入学者で、分割された科目を再履修・再試験登録した学生は、原則として分割された科目両方を受験しなければなりません。ただし、通年科目として卒業・学年試験期間に実施する試験だけ受ければよい場合もあるので、担任教員の指示・掲示には十分注意してください。

2. 試験時間割について

理工学部事務室掲示板上に発表します。(7月初旬発表予定)

試験期間中(7月18日(水)~8月2日(木))に実施する試験は、すべて、試験時間割に発表する時間帯で実施します。通常の授業時間割、時限と異なりますので、十分注意してください。すべて、理工学部校舎で実施します。

3. 受験資格について

- ① 本年度履修登録を完了している者。受験できる科目は、履修登録されている科目に限ります。
- ② 本年度1期分の学費を納入済みの者。

4. 受験上の注意

- (1) 学生証は必ず持参してください。学生証を忘れた者は、学部事務室で毎時限、受験許可証の交付を受けてください。
- (2) 受験できる科目は、今年度履修登録した科目に限られます。履修登録されていない科目を受験しても無効になりますので十分注意してください。
- (3) 試験開始時間を30分以上過ぎての入室は認められません。

5. 追試験について

前期試験をやむを得ない理由により、受験できなかった者に対して、追試験を実施します。

追試験日は、8月3日(金)予定です。

その他、詳細については、掲示で発表します。

教職履修者へ (理工学部を除く)

2001年度教職科目前期試験を次の通り実施します。科目によっては繰り上げ(下げ)で実施したり、平常点あるいはレポート提出に変更する場合もあるので担当教員の指示に従ってください。

試験期間

原則として、7月9日(月)～7月14日(土)の前期授業最終週に現行授業時間割により実施します。

前期試験科目

【一部】

曜日・時限	科目名	担当者	評価方法
月 1	自然地理学Ⅰ	白井哲之	試験
月 1	教育学Ⅰ	山室吉孝	レポート
月 2	自然地理学Ⅰ	白井哲之	試験
月 2	教育学Ⅰ	堀尾輝久	レポート
月 3	東洋史概説	田中祥之	試験
月 3	人文地理学Ⅰ	三上美智子	試験
月 4	人文地理学Ⅰ	三上美智子	試験
月 5	教育学Ⅰ	小野雅章	レポート
火 1	倫理学概論	岸 信行	レポート
火 4	道德教育の研究	杉浦正幸	平常点
火 5	道德教育の研究	杉浦正幸	平常点
水 1	生活指導論	西口敏治	レポート
水 3	哲学概論	小菅奎申	レポート
水 5	教師論	山田 功	試験
木 1	社会科教育法	森茂岳雄	試験
木 4	日本地誌学	高木 正	試験
木 4	生活指導論	和田彰男	レポート
木 5	政治学概論	平田哲男	平常点
金 2	教育学Ⅰ	豊泉清浩	試験
金 2	生活指導論	難波 豊	試験
金 3	公民科教育法	斉藤利彦	レポート
金 3	学習指導論	小林宏己	レポート
金 4	西洋史概説	高尾千津子	試験
金 4	地理歴史科教育法	高木 正	レポート
金 4	公民科教育法	斉藤利彦	レポート
金 4	道德教育の研究	岩本 努	試験
金 4	教師論	小林宏己	レポート
金 5	西洋史概説	高尾千津子	試験
金 5	世界地誌学	高木 正	試験
金 5	職業指導	金澤佑好	試験
金 5	道德教育の研究	岩本 努	試験
土 4	日本史概説Ⅰ	鈴木芳行	試験
土 5	日本史概説Ⅱ	松崎 彰	試験
土 5	商業科教育法	金澤佑好	試験

【二部】

水 7	教師論	山田 功	試験
金 6	世界地誌学	高木 正	試験

金	6	職業指導	金澤佑好	試験
金	6	教育学Ⅰ	植村繁芳	レポート
金	6	地理歴史科教育法	岩本 努	レポート
金	6	公民科教育法	川崎誠司	試験
金	7	西洋史概説	高尾千津子	試験
金	7	哲学概論	瀬島貞徳	平常点
金	7	教育学Ⅰ	植村繁芳	レポート
金	7	教育心理学	梅田恭滋	試験
土	6	人文地理学Ⅰ	山崎憲治	試験
土	6	自然地理学Ⅰ	大内俊二	試験
土	6	商業科教育法	金澤佑好	試験
土	6	社会科教育法	西口敏治	レポート
土	6	教科外教育論	和田彰男	レポート
土	7	生活指導論	西口敏治	レポート
土	7	日本史概説Ⅰ	神崎直美	試験
土	7	倫理学概論	米田達也	レポート
土	7	教育心理学	梅田恭滋	試験

追試験について

8月1日(水)～8月2日(木)に実施します。

手続き等詳細については、各所属学部事務室にお問い合わせください。

